

## 令和6年度第3回 小樽市立病院経営強化プラン評価委員会 議事概要

日 時 令和6年10月7日（月）午後6時30分～午後7時00分  
会 場 小樽市立病院 2階講堂  
出席者 委員長 藤原健祐氏（小樽商科大学大学院商学研究科 准教授）  
副委員長 中村博彦氏（中村記念病院 理事長・院長）  
委 員 夏井清人氏（小樽市医師会 理事）  
山崎範夫氏（小樽商工会議所 専務理事）  
長谷淳氏（北海道税理士会小樽支部 税理士）  
病 院 局 並木病院局長、有村院長、櫻木特任理事、信野特任理事、  
金内理事・副院長、新谷理事・副院長、深田理事・副院長、  
山下理事・主任医療部長、佃理事・主任医療部長、濱崎理事・看護部長、  
佐々木事務部長、小野主任医療部長、小山田検査科室長、  
長谷川副看護部長、渡辺栄養管理科主幹、難波臨床工学科主幹、  
橋本患者支援センター次長  
事 務 局 伊藤事務部次長、木戸事務部主幹、渡辺事務課長、荻原経営企画課長、  
三田医事課長、堀合診療情報管理課長

### 【1 開会】

（委員長） お晩でございます。本日はご多忙のところご出席いただきありがとうございます。  
ただ今から、「令和6年度第3回小樽市立病院経営強化プラン評価委員会」を開催いたします。

### 【2 協議】

（委員長） それでは、議題2の「協議」に入らせていただきます。

まず、事務局から配付されている資料について説明をお願いします。

（事務局） 資料①「経営強化プラン評価集計表（令和5年度分）」をご覧ください。前回の委員会からつくりは変わってありませんが、委員会評価をしていただく参考として、右上に「委員会最終評価」の欄を設けており、委員の皆様方からいただいた事前評価のうち、多いものを「候補」として記載しています。

続きまして、資料②「経営強化プラン評価集計表質疑応答（令和5年度分）」をご覧ください。こちらは前回の委員会ですれた質問を追加しております。1 ページ上段、「基本目標1 地域医療構想等を踏まえた当院の果たすべき役割・機能」 取組項目 「5 医療機能や医療の質の向上(5)患者満足度の向上」に対し、患者満足度調査は過去に実施されていたかどうか、それがどのような形で行われていたのかとのご質問がありました。

資料③「令和元年度実施の患者満足度調査について」をご覧ください。こちらの内容について患者支援センター次長の橋本よりご説明いたします。

（橋本患者支援センター次長） まずは、外来患者満足度調査についてご説明いたします。小樽商科大学伊藤教授ゼミのご協力をいただいて実施しております。内容につきまして

ては、医師、看護師、その他各部門に対する接遇や病院の設備について「大変良い・良い・普通・悪い・大変悪い」の5段階で記入をお願いしております。病院全体の満足度につきましては「普通」までを加えると99.2%と高い評価を得ております。

続きまして、入院患者満足度調査について、ご説明いたします。こちら、小樽商科大学伊藤教授ゼミのご協力をいただいて実施しております。内容につきましては、外来と同様、医師、看護師、その他職員の接遇、また、入院中の生活環境などについて調査しております。外来同様、「普通」までを含めると98.8%満足しているという評価をいただいております。

続きまして、1番の外来の待ち時間についてです。待ち時間に関しましては、「診察までの待ち時間」「検査の待ち時間」「会計の待ち時間」などについて満足度の調査を行っております。満足度を比較しますと、各検査や会計の待ち時間よりも検査後の診察までの待ち時間について、満足度が低い結果が出ております。実際、院内の投書箱や、直接、電話などにおいても診察までの待ち時間の長さに対してお叱りを受けておりました。

今回、約2年間の期間をかけて、患者様の逆紹介を積極的に進めたことにより、本年3月、地域医療支援病院の承認を受けることができ、外来の機能分化、スリム化が進んでおり、現在のところ患者様からの苦情もほぼ無くなっている状況です。

(事務局) それでは、続きまして、資料②「経営強化プラン評価集計表質疑応答(令和5年度分)」1ページ中段、「基本目標4 施設・設備の最適化」取組項目「2 デジタル化への対応 業務のRPA化の推進」に対し、業務のRPA化について、具体的にどのような分野から実施していくのかとのご質問がありました。

資料④「RPAシナリオ作成管理表」をご覧ください。こちらの内容について医事課長の三田よりご説明いたします。

(三田医事課長) 資料についてご説明いたします。資料の「RPAシナリオ作成管理表」を見ていただくと、4つの大きなカテゴリーがあります。実施しているのは2番目と3番目、調整中は1番目と4番目になります。まず、実施している上から2番目ですが、各診療科で特定の診療行為を実施した患者様のうち、当該診療行為に関連する病名の登録がない患者様につきまして、自動でRPAのシステムを使いまして夜中の1時にPCが立ち上がって全て登録をしていき、ドクターが確定病名を付けた場合は、そちらを除いて疑い病名を付けていくという、レセプト病名の対応をしております。

資料の上から3番目、リハビリテーション科ですがリハビリテーションを外来で行うときは、患者様に受付票を渡さなければなりません。今までは全て電子カルテから患者様一人一人にアクセスをして、伝票を事務の者が印刷しておりましたが、当日リハビリテーションをご予約している患者様につきまして、RPAを使って、大体1日35名から45名のリハビリテーションの患者様がいらっしゃいますが、一括印刷をして対応するというのを始めました。

直近、先週の情報ですが、資料1番目、医局の循環器内科の共有フォルダにある、PDF、患者電算のデータを、電子カルテにPDFでスキャンする業務について1回の作業で20人から30人程度のデータがあります。調整中としておりますが、

先週末から実施しております。ですので現在、資料4番目の臨床工学科で同じく資料をPDFにして、電子カルテにスキャンするという、ペースメーカー等の遠隔モニタリングの記録でございますが、こちらの方は、現在調整中としておりますが、直ぐに対応できるよう現在邁進しております。

(事務局) 資料①～④についてのご説明は以上となります。

(委員長) 資料①～④について、ご意見やご質問はありますか。

(各委員) 発言なし)

(委員長) 一点だけよろしいでしょうか。患者満足度の調査について私からの質問にご回答いただきありがとうございました。こちら令和元年に実施なさったというご報告だったと思いますが、これ以前も継続して実施されていたかどうか、お伺いしてもよろしいでしょうか。

(橋本患者支援センター次長) 当院は平成26年12月に開院しております、患者満足度調査は平成27年から毎年、令和元年まで実施しているところでございます。

(委員長) ありがとうございます。その頃から、伊藤先生のご協力を得てという事でしたでしょうか。

(橋本患者支援センター次長) はい。

(委員長) そうしますと、私も今、小樽商大に所属しておりますので、もし、可能ならこういった調査も協力出来ればと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

その他、いかがでしょうか。

(各委員) 発言なし)

(委員長) 本日は、前回の委員会に引き続きまして皆様から「令和5年度 of 取組状況及び収支状況等に対する意見」と「経営強化プランの推進に関し必要な事項についての意見」をいただきながら、資料①経営強化プラン評価集計表の項目ごとに、委員会としての評価を一つにまとめ、最後に令和5年度の小樽市立病院経営強化プランの総合評価をしていきたいと思ひます。

それでは、資料①「経営強化プラン評価集計表」の1ページ目をご覧ください。

取組状況の評価、「基本目標1 地域医療構想等を踏まえた当院の果たすべき役割・機能」についてですが、皆様方からご意見をいただき、委員会としての最終評価を一つに絞りたいと思ひます。

ご意見やご質問、または評価を変更したい旨などがございましたら発言いただければと思ひます。

(各委員) 発言なし)

(委員長) そうしましたら、これまでいただいている評価で一番多かった「B」ということになります。私は「C」を付けておりましたが、これまでの議論を踏まえて「B」で異存ないと思ひますので、委員会評価を「B」といたしたいと思ひます。よろしいでしょうか。

(各委員) 異議なし)

(委員長) ありがとうございます。続きまして、資料①経営強化プラン評価集計表の5ページから6ページ、取組状況の評価、「基本目標2 医師・看護師等の確保と働き方改革」につきまして、候補は「B」となっておりますけど、ご意見、ご質問、評価の

変更などございますか。

(各委員 発言なし)

(委員長) そうしましたら、こちらは、委員会評価を「B」といたしたいと思います。

(各委員 異議なし)

(委員長) 続きまして、資料①経営強化プラン評価集計表の7ページから8ページ、取組状況の評価、「基本目標3 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組」につきまして、山崎委員は「C」でしたが、多いのは「B」評価ということです。ご意見、ご質問、評価の変更などございますか。

(山崎委員) 特に皆様と認識は変わりませんので、「C」にこだわりません。

(委員長) それでは、こちらは、委員会評価を「B」とさせていただきたいと思います。

(各委員 異議なし)

(委員長) 続きまして、資料①経営強化プラン評価集計表の9ページ、取組状況の評価、「基本目標4 施設・設備の最適化」につきまして、各委員の皆様「B」で評価いただいておりますが、こちら、変更、ご意見、ご質問等ございますか。

(各委員 発言なし)

(委員長) よろしいですか。

(各委員 異議なし)

(委員長) それでは、こちらは、委員会評価を「B」といたします。

続きまして、資料①経営強化プラン評価集計表の10ページから13ページ、取組状況の評価、「基本目標5 経営の効率化等」につきまして、こちら私が「C」、夏井委員が「C」でしたけど、「B」の評価が多いということで、候補は「B」となっておりますが、私も「B」でよろしいかなと思いますが、夏井先生いかがでしょうか。

(夏井委員) 私も多数決で、おまかせいたします。

(委員長) 特にご意見、ご質問などはございませんか。

(夏井委員) はい。

(委員長) それでは、こちらの、委員会評価を「B」といたします。

続きまして、資料①経営強化プラン評価集計表の14ページから15ページ、「収支状況の評価」についてこちらは「C」の評価が多く、私と、夏井先生が「D」と厳しめに付いておりますが、私も「C」でよろしいかなと思いますが、夏井先生いかがでしょうか。

(夏井委員) 大きな赤字もある程度はやむを得ないと思いますが、コロナなど本年色々な影響があったにしても、少し大きいのかなというのが僕の印象です。それが、今後こうすれば改善するんだというものがあれば、いいのかなと思うのですが、拝見している感じでは、それがあまり見えないので、僕の考えは「D」です。

(副委員長) 夏井先生のおっしゃることはごもっともですけれど、病院団体も結束して厚生労働省に、診療報酬を上げてもらうよう要望をしております。そのくらい、経営環境が厳しすぎると申しますか、国の財政状況が厳しいので、医療費が伸びないようにせざるを得ないのでしょうか、そういう客観的状況ではあるので、多少はご容赦をお願いしたいと、医療関係者は思っております。

(委員長) 国立病院のネガティブな情報も最近出ていたところですので、そういった外部環境というものも踏まえたうえで、今後も改善していかなければならない部分は、このプランからも見えてはいるのかなとは、認識しておりますので、総合的な委員会としての評価としては「C」ということで進めさせていただければと思います。

(各委員 異議なし)

(委員長) それでは、資料①経営強化プラン評価集計表の15ページに全体の総括ということで、皆様方からのご意見などを記載しております。何かご指摘したい部分、ないしは追加等、ご意見等ございますか。

(各委員 発言なし)

(委員長) 最後に、令和5年度の小樽市立病院経営強化プラン全体に対する総合評価について、院内評価は「C」としてありますが、ご意見やご質問、などがございましたらご発言いただければと思います。いかがでしょうか。

(各委員 発言なし)

(委員長) よろしいでしょうか。

(各委員 異議なし)

(委員長) それでは、こちら全体に対する委員会評価を「C」といたします。

これまでの評価を事務局でまとめていただいたものが投影されておりますので、スクリーンにてご確認いただければと思います。

(画面の表示)

#### <委員会評価の確認>

##### I 令和5年度 取組状況の評価

基本目標 1 当院の果たすべき役割・機能	【B】
基本目標 2 医師等の確保と働き方改革	【B】
基本目標 3 新興感染症への備え	【B】
基本目標 4 施設・設備の最適化	【B】
基本目標 5 経営の効率化等	【B】

##### II 令和5年度 収支状況の評価

経営指標に係る数値目標等	【C】
--------------	-----

##### III 令和5年度 経営強化プランの総合評価 【C】

(委員長) 夏井先生、中村先生からお話しがありました、収支状況の部分「C」ということを踏まえて、経営強化プラン全体の評価としては「C」ということでよろしいでしょうか。

(各委員 異議なし)

(委員長) それでは、委員会の評価がまとまりましたので、本日までにいただいたご意見や提言を踏まえまして、評価報告書(案)を作成いたしたいと思っております。出来上がりましたら皆様方に事前に送付いたしますので確認をお願いいたします。次回の最終

委員会にてご意見等をいただき、評価報告書の内容を決定したいと思いますけれどもよろしいでしょうか。

(各委員 異議なし)

(委員長) それでは、そのように進めてまいります。

### 【3 その他】

(委員長) 次に、議題3「その他」ですが、経営強化プラン等に関して皆様から何かご意見などございますか。

(各委員 発言なし)

(委員長) それでは、次回の開催日について、事務局からお願いいたします。

(事務局) 次回、第4回委員会の開催日は、11月をめぐりに、委員全員のご都合がつく日を後日調整させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

今回は、先ほど委員長からご説明がありましたとおり、評価報告書(案)を審議していただき、評価報告書の内容を決定していただく今年度の最終回となる予定です。

評価報告書(案)は次回の委員会前に皆様方へ配付いたしますので、事前の確認をお願いいたします。

### 【4 閉会】

(委員長) それでは、本日用意された議題は全て終了しましたので、これで第3回委員会を終了いたします。委員の皆様ありがとうございました。

以上